

珠洲

広報すず
No.860
September 2026

9

これが珠洲の夏



飯田 燈籠山祭り

きやーらげと威勢の良い掛け声、心地よい笛の音が人々の心を熱くする。7月20・21日に飯田町で燈籠山祭りが行われ、高さ約16メートルの燈籠山を含む9基の山車^{だし}が町内を練り歩いた。

この祭りのために帰省する人も多く、地域の人々にとって特別なもの。故郷を愛する人々の「心」が地域に息づく伝統行事を大切に守り続けている。

夏空が夕闇に包まれると燈籠山と山車に明かりがともされ、祭りの夜を華麗に彩る。昼間とは違った燈籠山と山車の雰囲気^{ふんいき}に人々の心はさらに熱くなり、きやーらげと威勢の良い掛け声、心地よい笛の音色がいつまでも町の夜空に響き渡っていた。





宝立タネリコ祭り



17時15分～18時30分

10月1日から

税務課・会計管理課の延長窓口を予約制にします

予約は利用日前日の17時までにお願ひします。

※利用日の前日が土日祝日の場合は、その前の平日までに予約してください。

所得（課税）証明書の交付（マイナンバーカードが必要）、納税（納付書あり）はコンビニでも取得・

納税ができますのでぜひご利用ください。（店舗ごとに営業時間が異なりますので、ご利用の際は各店舗で直接ご確認ください。）

【予約・問い合わせ】

＜＜証明書交付・課税について＞＞

税務課 課税係 ☎ 0768(82)7735

受付時間：平日 8時30分～17時

＜＜納税相談・納付について＞＞

会計管理課 収納係 ☎ 0768(82)7737

受付時間：平日 8時30分～17時

＜市民課・福祉課＞

住民票・所得証明・マイナンバーカードの手続きや介護・子どもの相談など、市民課・福祉課はこれまでどおり延長窓口をご利用いただけます。

 **日本スポーツマスターズ
2026石川大会**

2026 9.18 FRI ▶▶ 22 TUE

開会式 9.18(金) | 水泳競技 8.29(土)▶30(日) | 空手道競技 9.12(土)▶14(月) | ゴルフ競技 9.28(月)▶30(水)

＜大会アンバサダー＞



小堀 勇気(水泳)



豊田 陽平(サッカー)



松本 薫(柔道)

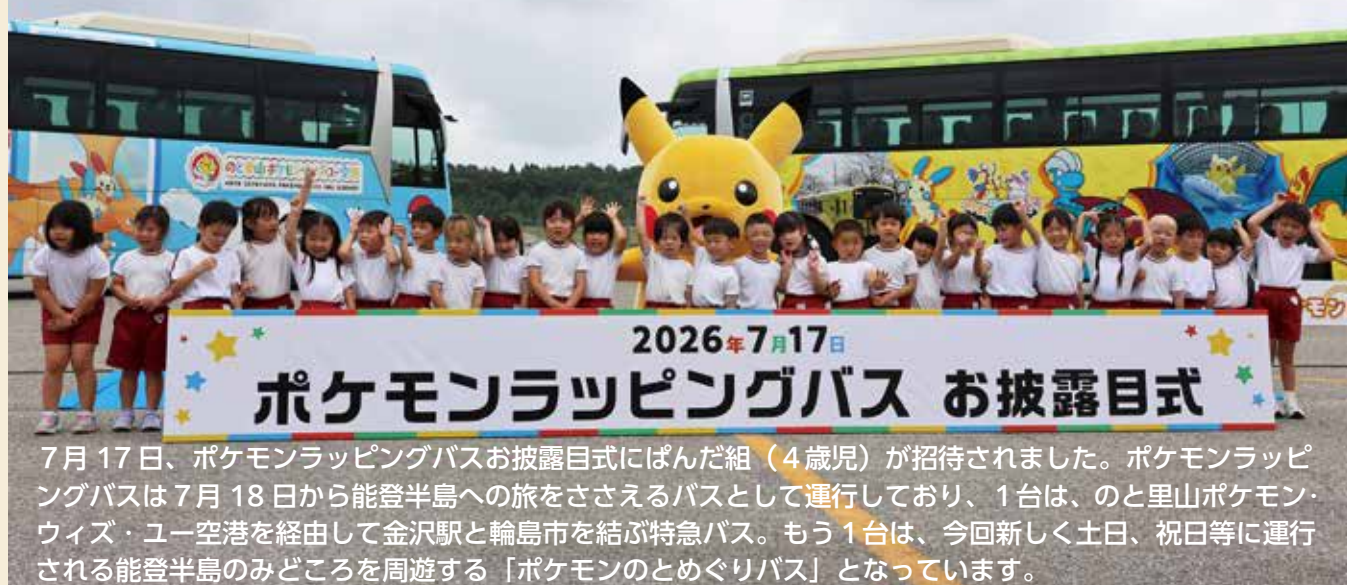
詳細は、大会HPよりご確認ください。

日本スポーツマスターズ2026石川大会



ポケモンラッピングバス

ひろめしき お披露目式



ちぎょほうりゅう ヒラメの稚魚放流



9月1日は防災の日

防災の日は、1923年に発生した関東大震災に由来した日であり、台風シーズンを迎える時期でもあることから、防災への心構えを準備するという意味で創設されました。今一度、防災について考え、日頃の備えをお願いします。

■問い合わせ 危機管理室 ☎ 0768(82)7725

最低3日分の食料と飲料水を保管

災害時に備え、自宅で生活するうえで必要な飲食品や生活必需品を、日頃から備えておくことが大切です。普段から少し多めに食材を買い置きし、食べた分を買い足していく「ローリングストック」を心がけましょう。



非常用持出袋を用意

災害があったとき、すぐに持ち出せるように、玄関に非常用持出袋を準備しておきましょう。

(持出し物品の例)

ライト、レインウェア、軍手、タオル、マスク、薬、携帯ラジオ、歯ブラシセット、衣類、下着など



家具を転倒防止金具などで固定

地震の揺れにより、重たい家具が転倒し、ケガをする、または出口までの経路をふさいでしまうことを防ぐため、重たい家具を転倒防止金具で固定しましょう。



事前にハザードマップを確認

すぐに避難できるようハザードマップを確認しておきましょう。仮設住宅にお住まいの方も含めて近くの避難場所までどれくらい時間が必要かを歩いて確認しておくことも大切です。ハザードマップは、珠洲市のホームページで確認できます。



珠洲市 ハザードマップ

検索

珠洲市総合防災訓練

■日 時 10月4日(日) 9時～

■対 象 市内全域

大地震が発生し、津波や土砂災害の危険性が高まっているという想定で避難訓練を実施します。各家庭で避難場所や避難経路の確認をお願いします。当日は、防災行政無線の放送が聞こえたら避難を開始してください。

令和8年熊本地震への災害支援

令和8年7月28日に発生した、熊本県を震源とする令和8年熊本地震に際し、珠洲市ではふるさと納税の代理寄附受付を行っています。以下二次元コードを読み取り、自治体を選択してください。なお、珠洲市民の皆さんも活用できます。

■問い合わせ

産業振興課 ☎ 0768(82)7775



議会報告

令和8年第6回珠洲市議会8月臨時会

■可決された議案

令和8年度珠洲市一般会計補正予算(第2号)

6災68号 珠洲鉢ヶ崎健康運動広場 都市災害復旧工事
請負契約の変更契約について

令和6年奥能登豪雨 犠牲者追悼献花のお知らせ

令和6年の豪雨災害で亡くなられた方々を追悼するため、大谷小中学校の会場に献花台を設置します。開場中はどなたでも自由に献花できます。

日 時 令和8年9月21日(月・祝)

9時～13時

会 場 珠洲市立大谷小中学校 だんだん広場

9時30分に黙とうをささげます。

令和
8年度

\\ 能登6市町の住民限定! 先着1,000名まで! //

奥能登国際芸術祭

いま見に行ける常設作品関連 ×
珠洲トチポ コラボキャンペーン



常設作品関連を5か所以上巡って



珠洲
トチポ

3,000pt プレゼント

奥能登国際芸術祭のいま見に行ける常設作品関連を巡り、期間中に5か所以上で
「のとピット二次元コード」を読み取った能登6市町の住民 に、
珠洲トチポ3,000ポイントを付与する周遊キャンペーンです。

珠洲トチポを受け取るためには、事前に「トチツカ」アプリをインストールの上、「珠洲トチポ」を登録しておく必要があります。
条件を満たした方には、11月30日(月)までにポイントを付与します。

※マイナンバーカードに登録している住所が能登6市町（七尾市、輪島市、珠洲市、志賀町、穴水町、能登町）の方

実施期間

トチツカアプリの
登録はこちら▶



珠洲トチポの
登録はこちら▶



9月1日(火)から10月31日(土)まで

開催場所

奥能登国際芸術祭
いま見に行ける常設作品関連の各所

対象

能登6市町の住民

奥能登国際芸術祭のいま見に行ける常設作品関連

- ① 風と波
- ② TENGAI
- ③ Infinity 41.42.43
- ④ 家のささやき
- ⑤ 漂移する風景

- ⑥ Something Else is Possible/ なにか他にできる
- ⑦ 植木鉢
- ⑧ うつしみ
- ⑨ なぜここにいるのだろう

- ⑩ 潮騒レストラン※
- ⑪ スズレコードセンター
- ⑫ のとすずハウス

※営業時間のみ読み取り可能

詳しくは
こちら▶



令和 8 年 10 月から実証実験スタート！

AI オンデマンドバス「のるーとのと」

「交通空白」の解消を目的とした国土交通省の実証事業で、令和 8 年 10 月から令和 9 年 3 月まで AI オンデマンドバス（予約制乗り合いバス）の運行を実施します。

■ AI オンデマンドバスとは？

時刻表や決まった運行ルートがなく、AI（人工知能）が予約の状況に応じて、運行ルートを考えながら走行する乗り合いバスです。

■ 「のるーとのと」 運行概要

運行エリアと乗り場の詳細は、同封されているチラシをご覧ください。運賃は無料です。

運行エリア	運行日	運行時間	内容	予約
まちなか	月～金曜日	9：00～14：00	エリア内の乗り場で自由に乗降可能	乗車 7 日前～1 時間前
宝立・上戸	火・木曜日	まちなか 9：30 着 まちなか 12：15 発	各エリアの乗り場から まちなか での乗降が可能	乗車 7 日前～1 日前
高屋・馬縹	水・金曜日	※まちなか 市役所、総合病院、すずなり館		

※年末年始（12/29～1/3）は運休

■ 実証実験に伴う路線の変更・廃止について

実証実験に伴い、下記のとおり路線の変更・廃止を行います。

現状	変更	留意点
宝立・上戸デマンドバス（ <u>月・水</u> 運行）	のるーとのとに変更（ <u>火・木</u> 運行）	運行日と乗り場が変わります。 ※詳細はチラシをご確認ください。
宝立・上戸臨時便（火・木運行）	<u>廃止</u>	のと鉄道転換バスをご活用ください。 ※「上戸多目的広場」と「見附ドーム」は、のるーとのとの乗り場があります。
高屋・馬縹臨時便（ <u>月</u> ・水運行）	のるーとのとに変更（水・ <u>金</u> 運行）	運行日が一部変わります。

※まちなかバス「すずらん」はこれまで通り定時定路線で運行します。

■ 利用方法について

①専用アプリ、②LINE、③電話（050-3098-8023）のいずれかから予約ができます。

①専用アプリ

Apple

Android

②LINE

■ 説明会の開催について

AI オンデマンドバスの概要や予約方法などについての説明会を実施します。説明会后に、携帯電話の操作方法など、個別相談の時間を設ける予定です。どなたでもご参加いただけます。

地区	場所	日時
宝立地区	第 1 団地（宝立小中学校グラウンド）	9 月 17 日（木） 15 時 30 分～
	第 2 団地（見付公園）	9 月 15 日（火） 15 時 30 分～
	第 4 団地（見附ドーム）	9 月 17 日（木） 13 時 30 分～
上戸地区	第 1 団地（上戸多目的広場）	9 月 18 日（金） 13 時 30 分～
	第 2 団地（上戸小学校）	9 月 18 日（金） 15 時 30 分～
	随念集会所	9 月 16 日（水） 13 時 30 分～

問い合わせ
企画財政課
☎ 0768(82)7716

新体制がスタート 農業委員・農地利用最適化推進委員

担い手の高齢化や農地の有効利用などの課題解決に連携して取り組む 21 名の委員を紹介します。
任期は令和 8 年 8 月 4 日から令和 11 年 8 月 3 日です。

農業委員
さまざまな法定業務のほか、農地利用最適化推進委員とともに珠洲市の農業振興を図ります。

宝立地区 宮崎 宣夫 会長職務代理	上戸地区 天満 信一 委員	飯田・野々江地区 中村 龍吉 会長	正院地区 岩坂 一成 委員
			
蛸島地区 上野 武守 委員	三崎地区 辻 一 委員	日置地区 糸矢 敏夫 委員	大谷地区 豊平 慶二 委員
			
			若山地区 馬場 富二夫 委員
			

農地利用最適化推進委員
それぞれの担当地域において、農地利用の最適化、遊休農地の発生防止・解消、新規参入への支援などを行います。

宝立地区	蔵 雅博	三崎地区	権元 勇誠
宝立地区	谷内口 真	三崎地区	砂後谷 正豊
上戸地区	西村 美恵子	日置地区	松田 徹郎
直地区	瀬法司 公和	大谷地区	登谷 隆
正院地区	坂尻 孝司	若山地区	末政 節子
蛸島地区	平生 吉弘	若山地区	石尾 晴雄

農地の転用には許可申請が必要です

農地を買う、貸し借り、譲る、家を建てる、駐車場にするなどは許可申請が必要になります。
早めのご相談をお願いします。

農地に関わる耕作、相続など下記までご相談ください。

■問い合わせ 農業委員会事務局（産業振興課内）
☎ 0768(82)7801

税務署に来署される方へ

総合窓口の受付時間のお知らせ
令和 8 年 10 月 1 日から

月曜日から金曜日（開庁日）
【原則】 9 時～ 15 時
（上記時間内の来署にご協力をお願いします）

国税庁では、オンライン手続を提供するなど、国税に関する手続や業務の在り方の抜本的な見直しを進めていますので、令和 8 年 10 月 1 日以降、全ての税務署で総合窓口における受付時間を原則として 9 時から 15 時とすることとしました。

※総合窓口の受付時間外であっても、開庁時間内（8 時 30 分から 17 時）に来署された場合には、対応しておりますが、可能な限り受付時間内の来署をお願いします。

※税務署に電話で連絡される場合も、お急ぎの場合を除いて受付時間内のご連絡をお願いします。

※総合窓口では申告・申請書等の受理、用紙の交付、納税、納税証明書の交付などを行っております。

女性
限定

レディースデー 検診のご案内

一般健診
特定健診

胃がん

肺がん

大腸がん

子宮がん

乳がん

肝炎



* 平日は時間が取りにくい…

* 休日は子供がいて大変…



そんなあなたにおすすめ！
託児があるので安心して受診できます！

* 託児を希望の方は、9/4（金）までに
健康増進センターまでお電話ください。



9.23 水祝

9:00-12:00

（受付 10:30 まで）

📍 健康増進センター



生涯で2人に1人が「がん」になるといわれています

ただし、早期発見することで治る確率が高くなります。また、治療の選択肢が広がり、身体に負担の少ない治療も可能です。あなたのために、大切な人のためにもがん検診を受けましょう。



◀がん検診
詳細は
こちらから

無料



検診を受けたあとはお子さまもいっしょに各ブースをお楽しみいただけます

セルフケア教室

こころとからだのバランスを整え、日常生活に
リフレッシュと活力をもたらしましょう。

講師 加藤 美紀氏

アイシングクッキーづくり

自分たちのオリジナルのデコレーションでアイシング
クッキーをつくりましょう。

※本企画は「石川県能登半島地震地域コミュニティ再建事業」の一環として
実施されます。

今後の 検診日程

受付

9:00~10:30 の
間で指定の時間



実施日時	一般・特定・ 後期・ 健康増進法	がん検診						骨粗	肝炎
		胃	肺	大腸	子宮	乳	前立腺		
9/23（水・祝）	●	●	●	●	●	●			●
10/6（火）	●	●	●	●			●		●
10/17（土）	●	●	●	●	●	●	●	●	●
10/25（日）	●	●	●	●		●	●		●
11/3（火・祝）	●	●	●	●	●	●	●	●	●
11/13（金）	●	●	●	●		●	●		●
11/28（土）	●	●	●	●	●	●	●	●	●

申込 方法

- * 健康増進センター ☎0768（82）7742 ☎へ電話
- * 広報すず5月号に同封の「健診・がん検診のお知らせ」
にあるはがきを送付
- * 電子申請システムから申請



◀電子申請は
こちらから

9月10日・「自殺予防週間」 ～16日は「自殺予防週間」 ～こころのSOSに気づいてますか？～

令和6年能登半島地震から2年8か月、令和6年奥能登豪雨から2年が経過します。生活は少しずつ落ち着いてきても、不安や疲れ、孤独感などが時間の経過とともに表れることがあります。「以前より疲れやすい」「眠れない」「何となくやる気が出ない」など、こころからのSOSに気づくことが大切です。

こんなこころのSOSサインはありませんか？

☐ 眠れない



☐ 食欲がない



☐ イライラ
しやすい



☐ 好きなことが
楽しめない



☐ 人に
会いたくない



☐ お酒の量が
増えた



リラックス

朝日を
浴びる

体を動かす

十分な睡眠

誰かと話す

こころの健康を 守るためにできること



あなたを支える相談機関

話を聞いてもらうだけで気持ちが軽くなることがあります。
身近な人に話しにくいときは、相談機関を利用することも大切です。

相談機関	連絡先・時間	
珠洲市健康増進センター	0768 (82) 7742	平日8時30分～17時15分
能登北部保健福祉センター	0768 (22) 2012	平日8時30分～17時45分
石川県こころの健康センター	076 (238) 5750	平日8時30分～17時15分
被災者こころの相談ダイヤル	0120 (333) 247	平日9時～12時/13時～16時
こころの相談ダイヤル	076 (237) 2700 0570 (783) 780	平日9時～17時 平日17時～翌日9時/土日祝日0～24時

要予約

くらしと心の無料法律相談

金沢弁護士会による無料法律相談を実施します。お金・家族・職場のトラブルなど、
どなたでも無料で相談できます。ひとりで悩まず、お気軽にご相談ください。

日時：9月18日（金）13時30分～16時

場所：珠洲市社会福祉協議会

予約先：珠洲市社会福祉協議会 ☎0768(82)7751

問い合わせ 健康増進センター ☎0768(82)7742

こころの癒し広場

珠洲市民図書館では、「こころの健康コーナー」でこころの健康に関する図書を設置しています。ぜひ利用して、リラックスしてください。

健康づくり、 何から始める？



▶ まずは1日 80kcal を意識してみませんか？

「健康づくり」と聞くと、「頑張らなきゃ」「我慢しなきゃ」と思う方も多いのではないのでしょうか。しかし、大切なのは毎日の小さな積み重ねです。今の生活に、できることを少しずつ取り入れてみましょう。

3か月で
1kg減を
目指すなら…

体脂肪 1kg を減らすには、約 **7,200kcal** 分、「食べる量を少し見直す」
または「今より少し多く体を動かす」が必要です。
3 か月(約 **90日**)で 1kg 減を目指すなら、
1 日約 **80kcal** の積み重ねで十分効果が期待できます。

例えばこんな工夫があります

食事で少し 見直す

食事は「減らす」だけではなく
「野菜を増やす」
「よく噛んでゆっくり食べる」
ことも健康づくりにつながります。

例



ご飯を茶碗に軽く
半分(約50g)減らす



甘い飲み物を
お茶や水に代える



クッキーを
1〜2枚控える



ビールをコップ
1杯減らす

体を動かして 消費する

約 20 分いつもの生活の中で
「少し多く体を動かす」だけでも
エネルギーを消費できます。

例



□ウォーキング
約30分



□自転車
約20分



□掃除
約20分



□草むしり
約20分

※消費エネルギーや摂取エネルギーは、年齢・性別・体格・活動量によって異なります。ここで紹介しているのは目安として参考にしてください。

さらにおすすめ！

日常生活での 小さな工夫

- 買い物は少し遠くの駐車場に停めて歩く
- テレビを見ながらストレッチをする
- 家事や庭仕事を丁寧に行う
- 週に1回は体重をチェックしてみる



あなたのペースで無理なく続けることが何より大切です。

＼ 小さな積み重ねが未来の健康につながります /

広報7月号では健診結果の見方、8月号では心臓や血管を守る生活について紹介しました。

生活習慣は、一度に大きく変える必要はありません。

「これならできそう！」と思えることを一つ選び、今日から始めてみませんか。

～体を動かしてリフレッシュしませんか？～

健康運動教室に新しい教室が加わります

「すず健やか事業」では、これまで健康運動教室を毎週2回実施してきました。9月から、より幅広い年齢層の方々にもご参加いただき、運動習慣のキッカケづくりや、体を動かしてリフレッシュしていただけるように、新たに2つの教室を追加します。

珠洲市在住または珠洲市在勤者であれば、どなたでも参加できます。初心者大歓迎です。まずは一度、試しに参加してみませんか？

	男性向け企画	ミドル世代企画
対象	20歳～64歳 男性	20歳～64歳 男性・女性
開催日時	9月18日（金）18時30分～20時まで 11月6日（金）18時30分～20時まで	10月16日（金）18時30分～20時まで 12月5日（土）10時30分～12時まで
講師	尾山亮：スポーツインストラクター	尾山亮：スポーツインストラクター
内容	ボクササイズ、エアロビクスなど 男性のみのクラスです。 おもいっきり動いて、汗をかいて、 ストレス発散しましょう。	ヨガ、ピラティスなど 全身をゆっくり動かして、自分自身に感謝をする時間です。運動で身体を労りながら心も整えましょう。
場所	9月18日 健康増進センター 11月6日 工事が終了次第、健民体育館	10月16日 健康増進センター 12月5日 工事が終了次第、健民体育館
定員	15人程度 会場が健民体育館となれば人数制限なし	15人程度 会場が健民体育館となれば人数制限なし

- 服 装 動きやすい服装
- 持ち物 内履き、タオル、飲み物
- 申し込み受付 令和8年9月1日（火）から申し込み受付開始
※定員に達し次第、締め切ります
※全ての回それぞれに事前申し込みが必要です

問い合わせ・申し込み
健康増進センター ☎ 0768(82)7742

介護予防のための足もみ健康教室を開催

いきいきとした毎日を過ごすため、健康体操・フットケアに参加して「元気貯筋」しませんか。

- 対象 要支援・要介護認定を受けていない65歳以上の方
- 日時・場所
・9月14日（月）蛸島町第6団地B棟集会所
10時～11時30分
・9月17日（木）宝立公民館
10時～11時30分
- 持ち物 タオル、飲み物 ▽服装 動きやすい服装
- 定員 各10人（要予約）
※参加を希望する方は開催日の5日前までに下記まで申し込みください。
- 問い合わせ・申し込み
地域包括ケア推進室 ☎ 0768(82)7746

市民公開講座

言葉が光になるとき～脚本家としての想い～

- 日 時 9月26日（土）
13時15分～14時45分
（開場12時45分）
- 講 師 脚本家 水橋 文美江 氏
- 参加費 無料（定員1,000名）
- 会 場 金沢歌劇座ホール

ご来場の際は、公共交通機関または近隣のコインパーキングをご利用ください。
歌劇座内の駐車場はご利用できません。

全国一斉 子どものための養育費相談会開催

石川県司法書士会と石川県青年司法書士協議会は全国青年司法書士協議会と共催で、養育費に関する無料相談会を開催します。養育費でお悩みの方、ぜひご相談ください。

日 時 9月5日(土) 10時～21時

電話番号 0120(567)301 ※当日のみの専用番号
相談無料。秘密厳守。予約不要。

問い合わせ 石川県司法書士会 事務局
☎ 076(291)7070

司法書士無料相談会開催

被災者が安心して生活再建を進められるように、無料相談会を実施します。

日 時 9月12日(土) 12時30分～15時30分

場 所 ラポルトすず 市民サロン

問い合わせ 石川県司法書士会 事務局
☎ 076(291)7070

いきいき 脳 健康教室

自主活動グループ募集

公民館や集会所などで、いきいき脳健康教室を実施したいグループを募集します。音読、計算、すうじ盤などを使用した「脳トレ」は、記憶力や判断力などの認知機能を維持・向上することにつながります。

週に1回集まり、脳の健康維持と認知症予防に向けた楽しいひと時を過ごしませんか。

- 対 象 65歳以上の方で構成する10人程度のグループ
- 期 間 令和8年10月～令和9年2月までの希望の期間
- 自己負担 1,000円/人(使用教材費の一部)
- 申込締切 9月15日(火)
- 申し込み 地域包括ケア推進室 ☎ 0768(82)7746

※申し込みが多数の場合、希望に添えないことがあります

市議会9月定例会

■会 期 9月8日(火)～9月30日(水)

■場 所 市庁舎5階 議場

傍聴を希望する方は、本会議当日に市庁舎5階の傍聴者受付で手続きを行ってください。開会の約30分前から受付をしています。

YouTubeやケーブルテレビでも議会中継をご覧いただけます。

■議会事務局
☎ 0768(82)7797



珠洲市議会

検索

議会中継は
こちら



本会議日時	議事内容
9月8日(火)15時～	開会、 市長提出議案等一括上程・説明
9月15日(火)10時～	質疑・一般質問、 議案等常任委員会付託
9月30日(水) 15時～	各常任委員会審査結果報告、 質疑・討論、議案等採決、閉会

9月は『認知症月間』 9月21日は『認知症の日』

令和6年1月にスタートした「認知症基本法」において、認知症についての関心と理解を深めるため、9月を「認知症月間」、9月21日を「認知症の日」と定めています。

認知症は誰にでも起こりうる身近なことです。近年では、「新しい認知症観」というポジティブなイメージも広がりつつあり、この機会に認知症について正しく知り、一緒に考えてみませんか。

○認知症月間に合わせ、3つの企画を実施します！

心あたたまる標語を
お待ちしております！

企画① 認知症に関する標語を大募集！！

募集期間 9月1日（火）～9月30日（水）

応募方法 方法①市役所1階ロビーまたは各公民館に設置してある応募用紙に記入し、専用の応募箱に入れる

方法②郵便（宛先 珠洲市上戸町北方 1-6-2 珠洲市役所地域包括ケア推進室 行）

方法③メール（宛先 houkatu@city.suzu.lg.jp）

※方法②・③の場合は、作品に込められた思い・住所・氏名・ペンネーム・連絡先をご記入ください。

テーマ 「認知症になっても安心して暮らせるまち”珠洲市”」

紹介方法 応募作品については、広報すずや珠洲市認知症あんしん本への掲載等、本市の認知症の啓発に広く活用させていただきます。

参加賞 珠洲トチポ 100 ポイント（期間中、複数の作品に応募できますが、1作品でも複数作品でも付与ポイントは一人あたり 100 ポイントとさせていただきます。）

企画② 認知症サポーター養成講座開催

日時 9月29日（火）10時～11時30分

場所 珠洲市民図書館 多目的室

対象者 どなたでも

参加費 無料

内容 認知症の症状、対応時のポイントなど

申込み 地域包括ケア推進室 ☎ 0768(82)7746

締切 9月25日（金）

認知症サポーターとは

認知症サポーターは、なにか特別なことをする人ではありません。認知症について正しく理解し、認知症の人やその家族を見守る応援者です。

認知症とともに希望を持って生きるという「新しい認知症観」に立って、認知症の人と家族の気持ちを尊重し、自分のできる範囲でさりげなく支え合っていただくことを目指しています。

企画③ 認知症に関する情報展示

日時 9月10日（木）～9月25日（金）

場所 珠洲市役所1階ロビー

内容 大阪・関西万博で使用された展示物やパンフレット等を設置します。気軽にお立ち寄りください。

問い合わせ
地域包括ケア推進室
☎ 0768(82)7746

珠洲の皆さん、
よろしくお願いします。



大西さん
石川県

加野さん
石川県

舟場さん
石川県

米田さん
石川県

刀裨田さん
石川県

後藤さん
熊本市

環境建設課（環境）

SUZU



武田さん
清須市

前田さん
函館市

堂岸さん
金沢市

五十嵐さん
金沢市

木内さん
金沢市

危機管理室

環境建設課（住宅支援）



五稜郭タワー

従事しています。

私の地元函館市は、美しい海と山に囲まれ自然が豊かであり、

令和6年6月から派遣職員として危機管理室に勤務しています。函館市の前田知浩（まえだともひろ）です。

私は今回の派遣ではじめて珠洲市にきましたが、同じく半島に立地する函館市と重ね合わせ、少しでもこれまでの自治体職員としての経験が復旧・復興のお役に立てばと思いながら、日々、生活再建支援等の業務に従事しています。

応援職員・前田さんの
地元紹介

北海道函館市

今年度も全国から仲間がかけつけています。

中長期で応援に来ている職員を
順次ご紹介します。

森谷さん
山梨県

藤塚さん
新潟市

高橋さん
長野市

鍛冶さん
静岡市

石井さん
札幌市

小川さん
名古屋市

川瀬さん
長岡市

村主さん
丹羽広域事務組合

農林水産復旧推進室（治山・林道災害）

上下水道課（水道）

ALL FOR

みんなで
珠洲市の
ために

片岡さん
川西市

齋藤さん
静岡市

福泉さん
大阪府

柴田さん
名古屋市

増田さん
浜松市

上下水道課（下水道）

千田さん
石川県

櫻井さん
石川県

✓新鮮な海の幸が魅力である点
など珠洲市と似ている点も多く
（夏の暑さだけは全く違います
が）、近年はクルーズ船の寄
港数増加や映画・アニメの舞台
となった影響などもあり、観光
客数は増加しています。
四季折々の自然となまらうま
い食が楽しめる函館にぜひお越
しください。

環境建設課（復興公営住宅整備）



箱館奉行所

珠洲市親子議会が7月31日に開催され、小中学生13人が市政全般について質問しました。
ここでは、小中学生の質問と市長答弁の内容を紹介します。



宝立町の公園を中心とした活性化

宝立小中学校6年 平蔵 柑奈



能登半島地震から約2年半が経過し、宝立町の復興が進展している。昨年、震災後初めて宝立七タキリコまつりを開催し、多くの人が訪れた。復興には祭りなどの活気が不可欠であり、それは人の力で生み出されるものである。そこで、公園を中心に宝立町に人を呼び込むための提案と質問をする。

見付公園の整備について、現在、ポケモンのオブジェやマンホールが設置され、多くの観光客が訪れているが、滞在時間が短くリピーターが少ないと考えられる。震災前に存在したレストランや土産物店の再開、遊具の修理、アーバンスポーツが楽しめる場の設置、見付海岸と恋路海岸をつなぐ歩道の整備があれば、より多くの人々が繰り返し訪れると見込まれる。

市は見付公園の整備についてどのように考えているのか。6月の市議会で泉谷市長が「宝立町に復興祈念公園をつくる」と述べたが、具体的な場所や内容を教えてほしい。

震災の経験展示や防災施設、復活した祭りのキリコ模型や太鼓の設置を希望する。観光客だけでなく地域住民も集い、笑顔がふれる場となるはずである。市長の具体的な考えを伺いたい。

市長答弁

のとじ荘や見付レストハウス、見付公園など見附島周辺の復旧は、宝立町のみならず珠洲市の観光の再生に向けて重要であると考えている。

まず、見付レストハウスの復旧については、令和7年10月に工事を行っていたが建設会社を決めるための「入札」を行ったが、残念ながら入札に参加する会社がいなかった。現在、2回目の入札に向けた準備を進めている。

ところであり、一日も早く復旧できるよう、取り組んでいく。

また、公園の遊具や園路の復旧についても入札に向けた準備を進めており、古くなった噴水施設を芝生広場に改造し、グラウンドゴルフを楽しんでいただくなど、より快適なエリアになるよう取り組んでいきたいと考えている。

昨年は、宝立町の皆さまの「ここから立ち上がる」という熱い想いのもと、「宝立七タキリコまつり」が復活し、女優の浜辺美波さんもキリコを担ぎ、24時間テレビに取り上げられたことは、宝立町の皆さまのみならず、珠洲市民の皆さまの前を向く力となった。

さらに、先日7月19日には「宝立七タキリコまつり」の観覧席兼格納庫が完成した。今後、さまざまなイベントの開催にも活用され、宝立町の復興に向けた足がかりとなり、ランドマークとなると思っている。この施設の整備に向けては、「宝立七タキリコまつり復活プロジェクト実行委員会」の皆さまが話し合われ、吉川晃司さんと布袋寅泰さんのユニット「COMPLEX」のご寄付を基とした「能登復興応援基金」に申請され、採択を受けて実現された。来年には新たなキリコが仕上がるのとことであり、改めて、関係の皆さまのご尽力に心から敬意を表する。

珠洲市としても、平蔵議員ご提言のアーバンスポーツの施設、見付海岸と恋路海岸を結ぶ遊歩道やサイクリングロードの整備など、小中学生の皆さんのご意見も踏まえ、見附島周辺の復興を考えていきたいので、これからも、引き続き、さまざまなアイデアを出していただくことを願っている。

次に、復興祈念公園については、宝立町、特に鶴飼・春日野地区においては、津波の被害も重なり、極めて大きな被害が生じ、多くの方々が尊い命を失われている。

こうした中、震災遺構でもある見附島周辺

に、鎮魂と復興への誓いを込めたアートによる施設を整備したいと考えている。

今後、具体的な内容について、平蔵議員のご提言や宝立小中学校の生徒の皆さんによる「ほうりゅうテラス」の構想も参考に、宝立町における「新たなまちのかたち」の議論を通して、地域の皆さまの想いとすり合わせながら考えていきたいと思っている。

体育館の設備のさらなる充実

上戸小学校6年 吾郷 梨愛奈



私はバスケットボールをしており、大会が金沢などで開かれることが多いので、珠洲市でもっと開催できたらいいなと思っている。そのためには、体育館にエアコンなどの設備を充実させることが必要だと考える。設備が充実すれば、他の学校との交流やスポーツを楽しむ機会も増え、まちがもっと元気になると期待している。クラスでも話し合い、「交流が増える」「コンサートや発表会が開ける」「子どもから高齢者までみんなが集まって運動できる」などの意見が出た。

市長は体育館の設備充実について、どのようにお考えか。

市長答弁

まず、珠洲市のスポーツの拠点である健民体育館については、夏の暑いときでも多くの市民の皆さまや市外からの選手が集まり、試合やレクリエーションを全力で楽しめるよう、優先してエアコンを整備することとしており、来年度中には完成できるよう、取り組みを進めていきたいと考えている。また、皆さんが通う学校におけるエアコンの設置については、普通教室での設置に続いて、今後、理科室や音楽室など、特別教室での設置を進めていきたいと考えている。そのうえで、各学校の体育館においても、特別教室での設置が終わり

次第、順次、計画的にエアコンの設置を進めていきたいと考えている。

吾郷議員のご提言を踏まえ、学校間の交流やイベントがより楽しめるよう、地域の皆さんがたくさん集まって運動などができるよう、そして珠洲市がもっと笑顔になれるよう、施設の整備に取り組んでいきたいと思う。

上戸小学校の皆さんには、これからも、バスケットボールや勉強に励みながら、珠洲市の復興、珠洲市の未来に向けて素晴らしいアイデアを出していただくようお願いする。

▼祭りの再開支援

飯田小学校6年 比古咲麗心

私たちは地元の方に習って珠洲音頭を踊ったり、飯田っ子と山祭りを開催し地域の伝統を受け継いでいるが、その魅力が校内だけでなくどまっていることにもどかしさを感じている。昨年、金沢市の百万石まつりで飯田高校生がギリコを出したり、能登半島地震後には動画や映画で地域の魅力が発信されているのを知った。私たちも珠洲市の伝統を受け継ぎ、もっと多くの人に知ってほしい。



珠洲市子ども未来創造会議のワークショップでは祭りへの関心が高い一方、「祭りのときだけ帰ってくる人が多く、活気は十分でない」という課題もあった。だから、祭りや伝統文化をさらに広げ、「盛り上がっている町」「住んでみたい町」と思われるきっかけをつくりたい。

市の復興計画にある「祭りの再開支援」の内容を教えてほしい。私たちも伝統を広める活動をしているので、地域活性のためにできることがあればアドバイスをお願いしたい。

【市長答弁】

一昨年の元日の能登半島地震と同年9月の奥能登豪雨により、極めて大きな被害が生じ

たが、飯田町をはじめ市内各地区で、復興への思いを込めて祭りが行われている。

珠洲市としても、珠洲市復興計画にお示ししているように、各地区での祭りが、地域の皆さまにとって前を向く力となり、地域コミュニティの維持・再生につながると考えている。

珠洲市における「祭りの再開支援」については、被災したギリコや山車などの倉庫の修理などに対し、係る費用の9割を3千万円まで補助する制度を設けており、これまでに15件が活用され、補助金の総額は9、870万7千円となっている。

また、公益財団法人いしかわ県民文化振興基金による、祭りの用具や保存庫などの修理、新調に対して150万円で補助する制度もあり、これまでに61件が活用され、補助金の総額は4、155万円となっている。

加えて、石川県では、祭りの準備や片付け、ギリコの担ぎ手など、人手に困っている地区に、「祭りお助け隊」としてボランティアを派遣しており、昨年度は市内2地区が活用し、合わせて20名の方々が応援にいられている。

こうした中、飯田小学校の皆さんをはじめ、市内の小中学生の皆さんが、それぞれの地域の祭りに参加することで、地域が元気になる、復興へとつながっていくと思う。

比古咲麗心はじめ、飯田小学校の皆さんには、これからも、珠洲市の魅力ある伝統文化に関心を持ち続けていただき、祭りに代表される里山里海の営みを、未来へと引き継いでいただきたいと思う。

▼誰もが気持ちよく過ごせる町にするために

直小学校6年 竹平悠人

僕は直地区が大好きだ。毎朝、通学路で見守り隊や地域の方があいさつしてくれる自然豊かな場所だが、



震災後はごみが多くて悲しい。きれいな通学路に戻ってほしい。そこで2つの提案がある。

1つ目は、空き地や荒れ地の草刈りを業者に依頼し、ごみが捨てられにくい環境にすること。2つ目は、ごみ箱を公共施設や通学路に設置すること。ごみ箱を設置すれば正しい場所に捨てる人も増えると思う。

僕たちは3年ぶりに通学路のごみ拾いのクリーンクリーン作戦を復活させた。しかし、僕たちだけの努力ではごみを無くせない。珠洲市の力をぜひ貸してほしい。

【市長答弁】

私も、竹平議員と同じように、地震や豪雨で道路も傷んだところが多い中で、雑草が生い茂っていたり、ゴミが捨てられていると、珠洲市を訪れた方にとって、より荒んだイメージを与えることになるので、何とかしなければいけないと思っている。

竹平議員ご提言の草刈りについては、今年4月から、各地区での除草活動に対して、珠洲市が1か所あたり2千円を補助する制度を設け、美しい環境を守る活動を支援している。

また、珠洲市が管理する道路沿いについては、雑草が通行の妨げにならないよう、順次、草刈りを行っている。

次に、2つ目のご提言のごみ箱の設置については、ごみは持ち帰って分別して捨てることが基本であり、また、地域のごみステーションは、地域の方々が管理をしていただくことによって、環境が保たれている。商店街やイベント会場などにごみ箱を設置することは、効果があると思うが、管理する人がいない場所にごみ箱を置くと、分別されないごみでいっぱいになり、逆効果になるおそれもあると思われる。

竹平議員はじめ、直小学校の皆さんが、クリーンクリーン作戦を復活させたことは、とても素晴らしいことであり、心から感謝する。皆さんの活動がごみのポイ捨てを防ぐこと

にもつながり、皆さんの活動を見習い、ごみを拾う方も増えると思う。

珠洲市としても、皆さんの活動を広く伝えるなど、市民の皆さまの意識を高めるとともに、市民の皆さまのご協力もいただきながら、道路沿いの草刈りに努め、美しい珠洲市にしていきたいので、竹平議員はじめ、直小学校の皆さんには、今後も、クリーンクリーン作戦を続けていただきたいと思う。

▼害獣対策

若山小学校6年 岡田崇汰



僕たち若山小学校5・6年生は、珠洲市の農業と害獣被害について調べている。有限会社すえひろに話を聞くと、耕作放棄地の増加を防ぐため、少人数で広い田んぼの米作りをしている。イノシシが入ると稲がつぶれ、匂いが米に付き商品にならないため、害獣は農家にとって大きなリスクであり、駆除してほしいと言っていた。だが、イノシシを駆除してそのまま廃棄するのはイノシシの命がもったいないと考えた。

そこで、駆除されたイノシシの肉や珠洲の野菜を使い、市営またはJA直営の焼肉屋を開くことを提案する。新鮮なイノシシ肉の調理が手間な家庭でも店なら解決でき、ジビエ肉の人気も高まっている。珠洲の野菜や能登豚、能登牛も提供し、観光客増加が見込める。震災後の空き地を活用すれば、飲食店減少や害獣対策、地元農産物のブランド化につながり、市民の交流の場にもなると考える。

この提案を踏まえ、質問が2つある。1つ目は、焼肉屋の開業が珠洲市の行政から見ても実現可能か。2つ目は、現在の害獣対策と捕獲イノシシの処理状況について知りたい。

【市長答弁】

珠洲市では、これまで、イノシシが田んぼや畑に入って農作物を荒らさないよう電気が

(次ページに続く)

流れる柵の設置や、イノシシを捕まえるための免許を取得するための支援をしてきた。その結果、イノシシを捕獲する隊員が増え、昨年度は年間で619頭ものイノシシを捕まえることができた。捕まえたイノシシは、捕獲隊員が山の中に穴を掘って埋めていたが、珠洲市として令和3年度に有害鳥獣の処理施設を整備した。この施設は、微生物の力を使って、イノシシを衛生的に分解処理している。こうした中、岡田議員ご提言のジビエとして有効に活用することについて、珠洲市として、直接、焼肉屋さんを経営することは難しい面がある。

また、JAなど民間で取り組む場合も、経営が成り立つためには、より多くのイノシシを安定して確保できなければならないし、衛生的に処理を行う施設の整備や、専門のスタッフの確保といったさまざまな課題がある。

岡田議員のイノシシのお肉や珠洲産の野菜を使った焼肉屋さんのアイデアはとても魅力的であるので、今後、こうしたお店を開きたいという方が現れたら、珠洲市として実現に向けて支援していきたいと考えている。

岡田議員はじめ、若山小学校の皆さんには、これからも、農業について関心を持ち続けていただき、さまざまなアイデアを出していただくよう、お願いしたいと思う。

▼安全な通学路から考える誰もが住みやすい町とは

正院小学校6年 西こはる

私は毎日3人の友達と歩いて登下校している。地震で町の姿は変わったが、友達と話をしながらの帰り道



は楽しい。しかし、飯川橋の工事で通学路の交通量が増え、狭い道でスピードを出す車も多く危ない思いをすることが多くなった。

地震後まだ危ない場所がある。中学生の兄妹は自転車ですり道に飛び出すなどケガをしている。八幡神社前の狭い交差点も危険で、以前トラックが猛スピードで走ってきて事故があった。現在、トラックは減ったが、道路のデコボコや水路が壊れていて車とのすれ違いに困っている。飯川橋から浜に下りる道は狭く見通しが悪い。避難を考え、狭い道を元に戻すのではなく広げることが必要だ。

正院町の仮設店舗周辺は大雨で水がたま。利用者のため雨水対策も求められる。ほかの町も同様の問題があるはずだ。

「安全な通学路・誰もが住みやすい町」にするため、市長の考えを伺いたい。

「市長答弁」

珠洲市としては、現在、八幡神社から旧正院駅に向かう道路について、道幅を拡げるために準備を進めているところである。

また、仮設店舗から見えて蛸島側にある、幅の狭い道路についても、安全に通れるよう、道幅を拡げることを検討している。飯川沿いの道路の復旧についても、飯川の復旧が完了次第、工事を進めていく。さらに、正院町の仮設店舗の周辺は、地震により、道路や排水路が被災したことで、大雨が降ると雨水が流れず、プールのようになってしまうので、より安全で快適な環境となるよう、できる限り早く復旧を進めたいと考えている。

今後、特に、正院町をはじめ、宝立町、飯田町、野々江町、蛸島町においては、道路や橋、水道、下水道、排水路などの復旧工事を一つ一つ進めるのではなく、町ごとにまとめて進めることで、復旧を加速したいと考えている。

また、道路の復旧工事については、市内各地区で、地域の皆さまのご要望を伺いながら、震災前の状態に戻す工事と合わせて、より安全に通行できる道路となるように進め

ていきたいと考えており、大雨が降るとプールのようになってしまうところについても、できる限り早く復旧を進めたいと考えている。

西議員をはじめ、小中学生の皆さんの未来のためにも、各地区における「新たなまちのかたち」の議論を踏まえ、安全で快適なまちを創り、より魅力ある最先端の復興を必ず成し遂げていく。

▼珠洲市の魅力発信と公共施設の活用

蛸島小学校6年 新谷 波菜



私たち蛸島小学校5・6年生は、SDGsの17の目標の11番「住み続けられるまちづくり」に取り組んでい

る。蛸島町の魅力と課題を話し合うなかで、美しい海、伝統の早船狂言、珠洲ホースパーク、新鮮な魚が揚がる蛸島漁港など、魅力ある伝統文化や資源が多いことを実感した。

珠洲ホースパークでは競走馬が余生を過ごしており、乗馬体験で馬の温かさを感じ、これは蛸島の自慢の1つだと思った。課題は海のごみ、安全な遊び場の不足、人口減少だ。新聞で「珠洲市人口34%減」を知り驚いた。私たちは蛸島の魅力を他地域に伝える取り組みを考えている。

質問は2つある。1つ目は、珠洲市の魅力発信について、どのような工夫をしているのか。2つ目は、「わくわく夢らんど」の遊具の今後の活用予定について教えてほしい。

「市長答弁」

珠洲市の誇りである鉢ヶ崎海水浴場もメインバスハウスやケビンが失われてしまったが、海は震災前と変わらず透き通り、美しいままである。

こうした中、今年の夏は、蛸島町の皆さまのご努力により、震災後初めて鉢ヶ崎海水浴場が開設され、美しい海の魅力を活かし、珠

洲市の観光の再生を進めることができて本当に良かったと思う。

また、珠洲ホースパークについても、現在、厩舎やみんなの家の整備を進めている。

珠洲市の魅力を発信するための取り組みについては、VR（仮想現実）の技術を活用し、珠洲市の観光スポットや祭りなどを紹介する「体験型コンテンツ」の製作に取り組んでおり、宝立七夕祭りまわりのVR映像では、キリコ祭りの様子を360度映像やVR空間で再現することができている。

今後、観光スポットや伝統産業を紹介する新たなコンテンツを作成し、珠洲市の魅力をさらに発信していきたいと考えている。また、珠洲市の観光パンフレット「GO TO SUZU」でも珠洲市の観光スポットや特産品などを紹介しているほか、今年の4月からは、珠洲市の地域おこし協力隊の方々がInstagramの公式アカウントを開設し、珠洲市の最近の話題や地域の取り組み、復旧・復興の様子などSNSも活用して珠洲市の魅力を発信している。

なお、わくわく夢らんどなどの巨大遊具施設については、現在、地震で被災した箇所の復旧工事を行っており、8月末に完了する予定となっている。その後、安全にご利用いただくための工事を追加で行う必要があるため、施設の利用を再開できるまでにはもう少しばらく時間がかかるが、皆さんが安心して遊べるよう取り組んでいく。

人口の減少を抑えるためにも、復旧を加速するとともに、珠洲市の魅力を高める復興が重要であると考えているので、新谷議員はじめ、蛸島小学校の皆さんも、蛸島町や珠洲市の魅力を高めるためにはどうすれば良いか考えていただきたい。

▼三崎町の魅力を未来につないでいくために

みさき小学校6年 天徳寺里輝

私たちは、「また戻ってきたい、また来たい」と思える三崎町にするには、人とのつながりや豊かな自然があることが大切だと考えた。



5月に行ったスポーツフェスティバルでは、地域の方がキリコや太鼓を披露し、玉入れや綱引きも企画された。人とのつながりが地域を元気にすることに気付いた。

また、トキの放鳥式に参加し、三崎町の豊かな自然とそれを大切に守る人たちの存在が魅力だと気付いた。いつかトキが三崎町に飛んでくると信じている。私たちは、この魅力を未来につなぎ、「また戻ってきたい」町にしたい。

そこで、創造的復興を進めるにあたり、珠洲市の取り組みや、トキが舞う日を目指した取り組みについて教えてほしい。

「市長答弁」

三崎町は、各地区で伝統的に行われているキリコ祭りや多くの種類の野鳥が飛来する鴈の池、歴史ある須須神社、そしてトキが暮らせる米作りや地引網など、里山里海の豊かな自然と伝統・文化が魅力であると思っている。

珠洲市では、復興に向けて、各地区のコミュニティの維持・再生が重要であると考え、人と人とのつながりの拠り所となるお宮さんや各地区の集会所の修理や新築については、係る費用の9割を3千万円まで補助する制度を設けて支援している。

また、祭りは地域の皆さまの前を向く力となり、心の復興につながることから、キリコや山車の倉庫の修理や新築についても係る費用の9割を3千万円まで補助する制度を設けて支援しているほか、祭りの用具や保管庫などの修理や新調に対して

150万円まで補助する制度もある。

次にトキについて、三崎町栗津では、トキが舞う里を目指し、トキの餌場づくりとして、ビオトープや魚道、田んぼの江の整備、水張り水田などの取り組みを20年近く続けていらいっしょやる。

また、トキが暮らせるよう環境に配慮し、化学肥料や農薬の量を減らして作られたお米のブランド化にも取り組まれており、みさき小学校の皆さんがデザインした袋を使い、ノトヒカリは「トキが舞うお米」、ひとめぼれは「はれトキドキお米」、コシヒカリは「トキ来るお米」として販売されている。

この取り組みは、みさき小学校の皆さんをはじめ、地域の皆さんが一体となって環境への意識を高めるとともに、地元で収穫されたお米の魅力を発信し、地域の活性化につながる素晴らしい取り組みであると思う。

珠洲市では、こうしたトキにやさしい米づくりが三崎町も含め市内各地に広がるよう取り組んでおり、化学肥料や農薬を使わない有機JAS米や、化学肥料や農薬の量を半分以上減らした特別栽培米などを生産する方に交付金をお渡しする制度を設けて支援している。

珠洲市にトキが飛んできて暮らし続けられるよう、また、珠洲市でのトキの放鳥が実現するよう、今後もこうした取り組みを進めていきたいと考えている。

みさき小学校の皆さんをはじめ、小・中学校の皆さんには生き物観察会やSDGs学習を通して、自然環境に関心を持ち、自然とともに生きる持続可能な珠洲市に向けて取り組んでいただきたい。

▼宝立地区に整備予定の復興祈念公園

宝立小中学校9年 森悠隼

私は、宝立地区に整備される復興公園について提言する。私たちは「ふるさと珠洲科」で珠洲の自然・歴史・文化と能登半島地震からの復興を学び、ふるさとへの誇りと愛着が深まった。大切なふるさとを未来に受け継ぐことは重要だ。



昨年度の9年生は交流拠点「ほうりゅうテラス」を提案した。この考えは復興公園にも生かせる。能登半島地震では安心して集まれる場所を失った。復興公園は復旧の象徴ではなく、人が集い支え合い、新しい宝立の未来を育む場所であればならない。

石川県創造的復興プランは「関係人口の拡大」と「災害の教訓の伝承」を掲げ、珠洲市復興計画は「暮らしとコミュニティの再建」と「自然・文化を活かした地域再生」を基本方針とする。復興公園はこれらの考えを体现する場であるべきだ。

東日本大震災の被災地では復興公園が防災学習や交流の場として整備されている。宝立の復興公園には「学ぶ・祈る・交流する」という役割に加え、「地域をつなぎ、未来を育てる」役割も期待する。そのために3つの提案をする。1つ目は、日常的に人が集い交流できる広場や休憩スペースの整備。「ほうりゅうテラス」の考えを活かすこと。

2つ目は、防災学習や避難訓練ができ、災害時には避難場所や防災拠点として整備し、震災の教訓を伝え、命を守る場所とすること。3つ目は、イベントやマルシェ、キリコ祭りなどを開催できる広場の整備。地域外の人も交流し、関係人口の拡大につなげる。復興とは建物の復旧だけでなく、人のつながりと未来への希望を育むことだ。市長は宝立の復興公園をどのような公園にしていきたいか。

「市長答弁」

先ほど、平蔵議員にお答えした通り、宝立町、特に鶴飼・春日野地区においては、津波の被害も重なり、極めて甚大な被害が生じ、多くの方々が尊い命を失われている。こうした中、見附島周辺に、鎮魂と復興への誓いを込めたアートによる施設を整備したいと考えている。

まだ、構想の段階であるが、アートについては、石碑のようないわゆるモニュメントではなく「プレイス」、場所としてのアートをイメージしており、祈りや交流の場となるよう考えていきたい。

また、同じく見附島周辺の駐車場において、先日、宝立七夕キリコまつりの格納庫ともなる観覧席が、地域の皆さまのご尽力により完成し、今後、イベントやマルシェ、キリコ祭りを開催する場所となると考えている。さらに、宝立小中学校の生徒の皆さんによる「ほうりゅうテラス」を参考に、見付レストハウスの復旧に合わせて震災を学ぶ機能を整備することができないか考えていきたい。

このように、震災遺構でもある見附島周辺を一体的なエリアとして捉えれば、森議員はじめ、宝立小中学校9年生の皆さんの想いに近づくのではないかと思う。

なお、宝立町の防災の拠点については、旧宝立小学校の体育館など、宝立町自主防災組織の皆さまとともに考えていきたいと思う。いずれにしても、森議員ご提言の、地域をつなぎ、未来への希望が育つ復興祈念公園となるよう、宝立町における「新たなまちのかたち」の議論を通して、地域の皆さまの想いとすり合わせながら考えていきたいと思う。

▼珠洲に人を集める手立て

緑丘中学校3年 泉湧太

私は「珠洲に人を集める方法」について話したい。

今の珠洲は地震前より住民が減り、にぎわいも少ない。

珠洲を活気づけるには、「行ってみよう」「また来たい」と思わせるきっかけが必要だ。

そこで、ポケモンとのコラボを提案する。

ポケモンは世界中で人気があり、幅広い世代に親しまれている。宝立町の見附島にはニンフィアが設置され、新たな観光スポットとなっている。こうした取り組みを市内に広げよう。



アにオリジナルマンホール蓋「ポケフタ」が設置され、6月10日にはポケモンのキャラクターである「ラブカス」のカーテンやベンチも設置された。

泉議員もご存じかと思うが、見付海岸は地域の皆さまが「えんむすびーち」として魅力を発信していることから、縁を結ぶ「むすびつきポケモン」であるニンフィアとハートの形をしたラブカスが設置されたという経緯がある。こうしたことから、今後、泉議員ご提言の蛸島町にオトスパスや格闘タイプのパケモンを、大谷町には塩と関係のあるポケモンを設置していただくよう、お願いしたいと思う。また、ポケモンをさらなる経済効果につなげることは、7月7日にリニールオープンした「のと里山ポケモン・ウィズ・ユース」で、珠洲市の2つの商品が「ポケモン能登半島応援商品」として販売されているが、今後、さらに増やすことができるよう、珠洲商工会議所などと連携し、取り組んでいきたいと思う。なお、ポケモンと奥能登国際芸術祭が調和するかどうかについては考える必要があるが、7月7日から令和9年3月7日までの期間、ポケモンのスタンプリー「おいでよ！ポケモンのとめぐり」が実施されている。

例えば蛸島町には「タコ」にちなんだ格闘タイプのポケモン「オトスパス」や「エビワラー」「カイリキー」を置き、格闘場のようなエリアをつくる案がある。大谷町には塩に関連するポケモン「コジオ」「ジオム」「キョジョーン」がいる。これらも活用すべきだ。ただ置くだけでなく、周辺に店を開いて特産品を販売し、地域経済に結びつけることが重要だ。また、奥能登国際芸術祭のようにポケモンのスタンプリーを開催し、多くの人が訪れることで、地域の魅力が広がると思う。

観光客の増加は住民にも活気をもたらす。珠洲の活性化には来訪者と住民の双方に利益をもたらす施策が必要だ。ポケモンとのコラボだけでは全ての課題は解決しないが、珠洲を知ってもらう大きなきっかけになる。市長にはぜひ検討していただきたい。

【市長答弁】

能登の復興に向けて、「一般財団法人ポケモン・ウィズ・ユース財団」と石川県が包括連携協定を結んだことから、珠洲市においては、昨年8月に、見附島の前に新たなフォトスポットとなる「ニンフィア with LOVE」が設置された。

さらに、4月29日には、見付海水浴場エリ

▼祭りを軸にした珠洲に人を呼ぶ工夫

緑丘中学校3年 中村友就

私は今回の親子議会に向けて、珠洲に人を戻すには「大好きな祭り」を最大限に活用することが重要だと考えた。



珠洲の祭りは、きれいなキリコやヤマなど魅力的な伝統行事が多い。これを発信して人を集めたい。多くの人を集める他地域の祭りの工夫を取り入れれば、離れた人や観光客が「また来たい」と思うはずだ。

例えば秋田竿燈まつりでは、誰でも大きな竿を持つ体験ができる。これを珠洲の祭りでも、キリコを担ぐ、ヤマを引く、奴振りを持つなどの体験に応用すればよい。こうした体験は人の心を引きつける。また、七尾の青柏祭の「ざい作り体験」を参考に、珠洲ではキリコのバチ作り体験もよい。自分のバチがあれば太鼓を叩きたくなり、祭りにも来なくなる。地域の年長者を先生にして伝統技術を伝えれば、多くの人が楽しめる。

以上の提案について市長のご意見を伺いたい。ご検討をお願いする。

【市長答弁】

中村議員のご提言は、より多くの人を集めるために、他の地域のお祭りを参考に、バチづくりなどの「体験」を売りにするとともに、地域の高齢者が活躍する場をつくるという中村議員の優しさが表れており、とても魅力的である。

私も多くの方々に珠洲市にお越しいただくためには、中村議員と同じように、「お祭り」を含めた珠洲市の魅力を発信することが重要であると考えている。

石川県では、今年の3月から7月まで、「今行ける能登」団体旅行応援キャンペーンが実施されており、珠洲市にも多くの団体客の皆さまにお越しいただいている。

さらに、9月からは「旅して応援、能登」団体旅行応援キャンペーンが実施される予定となっており、各地区で祭りが行われる9月から10月にかけて、多くの皆さまがお越しになると考えている。お越しになられた方々が、各地域の特色あるお祭りをご覧いただけるよう、積極的に情報発信などに取り組んでいきたいと思う。

また、今後、復興に向けて、珠洲市の観光の再生が重要であると考えており、中村議員ご提言のように、地域の祭りに参加することに加えて、さまざまな体験をすることによって、地域の皆さまとの交流を深め、珠洲市とより深いつながりを持つ、いわゆる関係人口を増やすことが重要であると考えている。

なお、石川県では、祭りの準備や片付け、キリコの巡行などの人手にお困りの地区に対し、「祭りお助け隊」によるボランティアの派遣を行っており、昨年度は2つの地区から要望があり、合計20名のボランティアの方々にお願いしている。さらに、金沢大学や石川県立大学等と連携し、大学生がキリコの巡行に参加している地域もあり、こうした取り組みを通して、関係人口を拡大していきたいと考えている。

珠洲市としても、世界農業遺産にも認められた「能登の里山里海」を象徴するお祭りが「復興への光」となるよう、取り組んでいきたいと考えている。

▼震災後の人口減少と交通環境の改善

三崎中学校3年 谷内尊

能登半島地震後、珠洲市の人口減少は進んでいる。

入学生も減り、空き家が増え、人通りも減少している。

しかし、珠洲市には自然体験や地域の温かさなど誇れる魅力がたくさんある。この魅力を多くの人に体験してもらうことが人口減



少対策の第一歩である。

一方、買い物や通院に時間がかかり交通が不便だという声があり、これが珠洲市の魅力を伝える原因の一つだと感じる。交通環境の改善が必要である。他の被災地では、行政と市民が協力し交通網整備やまちづくりを進めている。珠洲市でも同様に協力して進めるべきである。

珠洲市では人口減少対策としての交通環境改善に、現在どのような取り組みを行い、今後どのような施策を考えているのか教えてほしい。

「市長答弁」

珠洲市におけるバスなどの公共交通については、令和4年3月28日から一部の路線を除き、バスがマイクロバスやワゴン車を使用し、無料で運行している。

一昨年元日の能登半島地震で、道路が寸断されたことなどにより、運行することが難しい時期もあったが、道路の復旧や仮設住宅の完成に合わせ、運行する区間を少しずつ拡げてきた。

加えて、仮設住宅の団地に新たなバス停を設けるなど、市民の皆さまが利用しやすいよう対応してきた。

また、珠洲市として、バスや市内のバス事業者と連携しながら、バスの運行に取組んでいるが、ドライバー不足が大きな課題となっている。

さらに、珠洲市と金沢をつなぐ特急バスや、能登町や穴水町をつなぐ転換バスを運行している「北鉄能登バス株式会社」でもドライバーの確保が難しくなっている。

こうしたことから、令和6年7月に、石川県と珠洲市を含む4市5町で石川県能登地域公共交通協議会を設立し、奥能登2市2町では、共通のデマンド交通を導入することとした。珠洲市では、今年の10月から、一部の路線での実証運行となるが、決まった時刻表

やルートを設定せずに、利用者の予約に合わせ、AIが最短ルートを決める、いわゆるAIオンデマンドバスの仕組みを導入することとしている。

この実証運行を通して、ドライバーの配置や経路の効率化を図ることができれば、運行コストの削減と利便性の向上が見込めると考えている。また、移動の自由度が高まることで、買い物や通院、通学など、日常生活の利便性が向上し、住みやすいまちづくりにつながり、観光で訪れる方々の移動の利便性も向上することから交流人口の拡大にもつながると考えている。

今後も市内の事業者と連携しながら、利便性の向上はもとより、人口減少に歯止めをかけることができるよう、市民の皆さまとともに、持続可能な公共交通の構築を図っていきたいと考えている。

▼安価な宿泊施設の設置や宿泊費の補助

大谷小中学校9年 水上しゅり

令和6年の災害以来、我々大谷小中学校の児童生徒は珠洲市の復興に向けて、「大谷ガチャ」を制作・販売し、



県内外での売上を寄付するなど、復興支援に努めてきた。ガチャの販売を通じて大谷や珠洲の魅力もPRしている。今年は「ガチャ第3弾」として新たなPOPや商品の開発、CM動画制作、ポスター作りに取り組み、さらに「人の輪」という交流イベントを継続している。このイベントは地域住民や移住者、震災で転出した人々などのつながりを深め、絆を絶やさないことを目的としている。

これらを踏まえ、市長に対し、珠洲を訪れる人々が泊まれる簡易宿泊施設の設置を提案する。震災で家を失い転出した人々も、土地整備や家族訪問のため珠洲を訪れているが、宿泊施設が少なく車中泊などを余儀なく

されている。宿泊施設があれば、ゆつくり帰省でき、観光も楽しめる。また、罹災証明書提示による宿泊料金割引や、回数利用者への割引制度も導入すべきである。これにより、珠洲出身者や興味を持つ人々が訪れやすくなり、移住促進にもつながると考える。

珠洲の復興には人手が不可欠であり、人を呼び込み、市の魅力を発信することが重要である。以上の理由から、簡易宿泊施設の設置を検討していただきたい。

「市長答弁」

水上議員はじめ大谷小中学校の皆さんが、大谷地区や珠洲市の復興に向けて「大谷ガチャ」を各地で販売し、その魅力を発信するとともに、大切な売上を珠洲市にご寄付いただいていることに、改めて心から感謝申し上げます。

さらに今年は「大谷ガチャ第3弾」として、商品開発やポスターの制作などに取り組んでいただいております。大谷小中学校の皆さんの地域を愛する強い想いと行動力は、まさに復興への希望であると感じています。

震災により、生まれ育った珠洲市を離れざるを得なかった方々と交流を続けることや、珠洲市に移り住んで来られた方々とのつながりが、大谷地区や珠洲市の復興に向けて重要であると思う。

まず、簡易宿泊施設については、水上議員のイメージとは少し異なるかもしれないが、折戸町には、かつての「日置小中学校」の建物を新しく生まれ変わらせた「日置ハウス」という簡易宿泊施設を設けている。自然を満喫できて、地域の人たちと交流できる大切な拠点となっており、他の宿泊施設と比べて割安な料金となっている。

また、珠洲市では、復興に向けて、新たなビジネスを始める方を支援する「起業促進支援補助金」という制度を設けている。これを活用し、宿泊業を新たに始めようとしている

方も複数いらっしゃるし、先日7月19日に飯田町でオープンしたアートインレジデンス「のとすずハウス」でも、もうしばらくすると宿泊が可能になるとのこと。珠洲市としては、復興に向けて観光の再生が重要であることから、こうした取り組みを支援することで、宿泊施設を増やしていきたいと考えている。

次に、水上議員ご提言の、被災された方やリピーターの方に対する宿泊費の割り引き制度については、良いアイデアだと思う。

現在、全国の市や町で、その地域を応援してくれるファンの方やつながりの深い方を「会員」として登録する取り組みが進んでいる。例えば、スマートフォンのアプリを使って「デジタル市民証」を発行し、その会員証を見せると、宿泊料金が割り引きされたり、地域通貨や特産品がもらえるといった仕組みである。

こうした仕組みがあると、「珠洲市の会員だから、また行こう」という気持ちが生まれ、と思う。

珠洲市としても、今後、「珠洲市会員制度」のような、一度来てくれた方が、何度も来たくなるような仕組みづくりについて、全国の市や町の取り組みを参考にしながら考えていきたいと思う。

水上議員はじめ、児童・生徒の皆さんの新しい発想や、「珠洲市をもっと良くしたい」という強い想いを、市内各地域の再生や珠洲市の復興に活かせるよう、全力で取り組んでいく。



珠洲市の人事行政は市議会の議決を経た条例に基づいて運営されています。今回、市職員の任用や人事評価、給与、勤務時間などの運営状況を市民のみなさんに知っていただくため、令和7年度の概要をお知らせします。
 なお、ここに掲載した給与などは、すべて税金や社会保険料などを差し引く前の額であり、いわゆる手取り額ではありません。

1 職員の任免および職員数に関する状況

(1) 任免

区分	人数
新規採用者	22 人
暫定再任用	5 人
退職者	36 人
暫定再任用のうち、退職した者	0 人

(2) 職員数

353 人

2 職員の人事評価の状況

勤務成績の評価	
評価対象	全職員
評価対象期間	4月1日～9月30日、10月1日～3月31日
評価領域	監督職、一般職、技能労務職の3区分により実施 ●業績（仕事の成果） ●能力（知識・技術、企画力、折衝・応対力、理解・判断力、指導力、迅速性） ●態度（規律性、積極性、協調性、責任感）
評価結果の反映	人事異動（昇任・配置など）の参考、指導育成の基礎資料、勤勉手当支給率、定期昇給

3 職員の給与の状況

(1) 職員給与費の状況

職員数 (A)	給与費				1人あたりの給与費 (B/A)
	給料	職員手当	期末・勤勉手当	計 (B)	
353 人	1,358,336 千円	328,022 千円	546,459 千円	2,232,817 千円	6,325 千円

注) 職員手当には、児童手当と退職手当を含みません。

(2) 職員手当の状況

① 期末・勤勉手当

区分		
期末手当	6月期	1.25 月分
	12月期	1.275 月分
	計	2.525 月分
勤勉手当	6月期	1.05 月分
	12月期	1.075 月分
	計	2.125 月分

注) 職務上の段階、職務の級などによる加算（5～15%）があります。勤勉手当には、成績率による加減算があります。

② 時間外勤務手当

支給総額	1人あたりの支給年額
134,095 千円	415 千円

③ 特殊勤務手当

支給総額	1人あたりの支給年額
88,630 千円	251 千円

④ 退職手当

支給総額	退職者1人あたりの支給額
135,822 千円	5,030 千円

4 職員の勤務時間その他の勤務条件の状況

(1) 勤務時間

8:30～17:15（休憩時間 12:00～13:00）

注) 業務の性質により、上記の勤務時間によることができない勤務箇所（保育園、病院など）の勤務時間は別に定めています。

(2) その他の勤務条件

年次有給休暇	1暦年につき20日（20日を限度に翌年に繰越可）
特別休暇	結婚休暇、産前休暇、産後休暇など事由に応じて付与
介護休暇	配偶者、父母、子などを介護する場合、6月以内

5 職員の休業に関する状況

	育児休業	部分休業	育児短時間勤務
男性職員	1 件	0 件	0 件
女性職員	6 件	6 件	0 件

注) 令和7年度に新たに取得した者の人数です (再取得者を含む)。

7 職員のサービスの状況

(1) 時間外勤務および休日勤務の状況

1人あたりの年間平均時間外数	148.7 時間
----------------	----------

(2) 年次有給休暇の取得状況

1人あたりの年間平均取得日数	11.8 日
----------------	--------

注) 集計期間: 令和7年1月1日から令和7年12月31日まで
注) 新規採用、退職、休職などの職員を除く

(3) 介護休暇の利用状況

1人あたりの年間平均取得日数	40.0 日
----------------	--------

6 職員の分限および懲戒処分の状況

(1) 分限処分

件数	内容
47 件	地方公務員法第28条第2項第1号 (心身の故障)

(2) 懲戒処分

該当者なし

8 職員の退職管理の状況

令和7年度に課長級以上で退職した者の数	1 人
うち再就職した者の数	0 人
令和6年度に課長級以上で退職した者で新たに営利法人等に再就職した者の数	0 人
① 公社等外郭団体	0 人
② 非営利法人	0 人
③ 営利法人	0 人

9 職員の研修の状況

組織外研修	市町村職員研修所	初任者研修、地方行財政研修、ハラスメント相談の受け方研修など	39 人
組織内研修	市長、総務課長など	新規採用職員研修、接遇研修、評価者研修	73 人

10 職員の福祉および利益の保護の状況

(1) 福祉厚生制度の状況

区分	主な項目	対象者等	実施状況
健康管理事業	定期健康診断	全職員	333 人 (受診率 96.52%)
	生活習慣病予防健診	40 歳以上の全職員	217 人 (受診率 96.88%)
	肺がん検診	希望者	85 人
	大腸がん検診	//	49 人
	胃がん検診	//	22 人
	子宮がん検診	//	40 人
	乳がん検診	//	28 人
	C型肝炎ウイルス検査	//	16 人
	前立腺がん検査	//	20 人
	人間ドック検査	//	41 人
	脳ドック検査	//	4 人
	インフルエンザ予防接種	//	279 人
	B型肝炎ウイルス検査	//	156 人
	ストレスチェック	全職員 (休職者除く)	315 人 (受診率 94.31%)
厚生事業 (職員互助会にて実施)	自己啓発研修活動等助成	全職員	0 千円
	宿泊施設等利用助成	//	0 千円
	各種大会参加助成	//	0 千円

(2) 公務災害の状況

認定件数		4 件
内訳	公務災害	4 件
	通勤災害	0 件

11 珠洲公平委員会の業務状況

(1) 勤務条件に関する措置の要求の状況	0 件
----------------------	-----

(2) 不利益処分に関する審査請求の状況	0 件
----------------------	-----

7/15 (水) 珠洲市顕彰条例に基づく功労者表彰式

珠洲市顕彰条例に基づく功労者表彰式がラポルトすずで行われ、山下清一さん（宝立町）と赤坂敏昭さん（三崎町）が表彰されました。

山下さんは「市の適切な人事行政の運営のために務めてまいりましたが、忠実で厳格な判断が必要であり、迷いながらの日々でした。ここまで務めてこられたのも、ひとえに関係の皆さまのご理解とご協力のおかげと、深く感謝しております。」と感謝の言葉を述べました。



7/24 (金) 令和8年2月8日執行 第51回衆議院議員総選挙総務大臣表彰伝達式

令和8年2月8日執行 第51回衆議院議員総選挙総務大臣表彰伝達式が行われ、珠洲市選挙管理委員会委員長の梧光洋さん（蛸島町）に伝達されました。



8/10 (月) 道路等愛護功労者表彰状授与式

道路等愛護功労者表彰状授与式が行われ、岡田豊史さん（宝立町）、中島誠治さん（三崎町）が表彰されました。



江差

292

～江差で最も賑やかな3日間～ 江差三大祭り「姥神大神宮渡御祭」を開催

8月9日から11日の3日間にわたり、江差三大祭りの1つである「姥神大神宮渡御祭」が開催されました。

連日厳しい暑さに見舞われる中、姥神大神宮の神輿渡御に続き、各町内の豪華絢爛な13台の山車が豊作や豊漁、無病息災を祈念し、江差町内を練り歩きました。

10日には、子どもたちが夏休み中に練習したお囃子（太鼓や笛）の成果を発表する「祭り囃子コンクール」が行われ、見事「楠公山（津花町）」が4年連続の優勝を飾りました。

11日の夜、新地町交差点前に13台の山車が集結する見せ場では、町内外から駆け付けた観覧客を前に、それぞれの山車が独自のお囃子を披露。3日間の疲れを全く感じさせない一心不乱の盛り上がり、たくさんの観覧客も魅了されていました。

珠洲市と友好都市提携を結んでいる北海道江差町的话题を紹介します。



下町巡行を終えて姥神大神宮に集結する13台の山車の様子

以下施設は、ロックバンド「COMPLEX」からの寄付金を活用し、一般社団法人能登官民連携復興センターが実施する「能登復興支援事業」の支援を受けています。

7/19
(日)

のとすずハウスオープニングセレモニー

珠洲市の新たな交流拠点「のとすずハウス(旧山口本家金物店)」でオープニングセレモニーが開催されました。

北川フラム奥能登珠洲ヤッサープロジェクト代表(奥能登国際芸術祭総合ディレクター)は「珠洲市をはじめ、珠洲に関係するさまざまな人やグループが主体的に進めていくプロジェクトを応援するために、アーティストたちが関わっていく、ということから始めていきます。」とあいさつしました。

「のとすずハウス」は延べ床面積 470 平方メートルで、オープンスペースやカフェ、ギャラリー、個室 8 部屋の宿泊スペース(宿泊は 9 月中旬一般受付開始予定)などが設けられています。



7/19
(日)

宝立七タキリコ保管庫完成式

昨年秋頃から見付公園駐車場で建設中だった、宝立七タキリコ保管庫の完成式典が行われました。

復興プロジェクト実行委員会の多田実行委員長が「私もこの保管庫が少しずつできてくると見ると、うれしくなりました。ここは創造的復興に向けた希望と、命の鎮魂を表現する場になります。」とあいさつしました。

この保管庫は、観覧席の下にキリコを収納・保管する構造になっており、最大で 120 人分の観覧席からは、祭りで集まったキリコの乱舞を目の前で見ることができます。





男性限定介護予防教室 「オヤジずむ」

- ▷ **対象** 要介護認定を受けていない
65 歳以上の男性
- ▷ **日時** 9 月 17 日 (木)
10 時～11 時 30 分
- ▷ **内容** ごいた体験会
ごいたは、将棋の駒とよく似た竹製のコマを使って、得点を競い合う頭脳ゲームです。
- ▷ **場所** 産業センター 2 階会議室
- ▷ **参加費** 無料
- ▷ **定員** 20 人
- ▷ **申込締切** 9 月 10 日 (木) まで
- ▷ **申込** 下記まで申込
※参加者には元気ポイント 10 ポイントを進呈します。
- ☎ 地域包括ケア推進室
☎ 0768(82)7746



e スポーツ(テレビゲーム)で介護予防

- ▷ **対象** 65 歳以上の方を対象にした内容ですが、どなたでも参加可能
- ▷ **日時・場所**
○9 月 10 日 (木) 10 時～11 時 30 分
若山公民館
○9 月 10 日 (木) 14 時～15 時 30 分
上戸公民館
- ▷ **内容** 任天堂 Switch「太鼓の達人」「ぶよぶよ」など
- ▷ **参加費** 無料
- ▷ **申込締切** 9 月 8 日 (火) まで
- ▷ **申込** 下記まで申込
- ☎ 地域包括ケア推進室
☎ 0768(82)7746



珠洲焼の 「干支(未)」作り

- 陶芸センターでは、珠洲焼の「干支(未)」作りの参加者を募集します。
- ▷ **日時** 9 月 13 日 (日)
9 時～12 時
- ▷ **場所** 陶芸センター (蛸島町)
- ▷ **参加費** 1,500 円
- ▷ **定員** 24 名
- ▷ **申込期間** 9 月 1 日 (火)～12 日 (土)
- ▷ **その他** 汚れてもいい服装またはエプロンを着用し、手拭きタオルを持ってきました。
- ▷ **申込** 下記まで申込
- ☎ 陶芸センター
☎ 0768(82)3221



いしかわ里山みらい ファンドの公募開始

石川県では、里山里海の地域資源を活用した生業創出をはじめ、生業の担い手の参入支援、里山里海地域の振興を図るためのイベントの開催、食を中心とした地域ならではの魅力を提供するスローツーリズムの取り組みを応援しています。

▷ 公募期間

定時募集 令和 8 年 10 月 2 日 (金) まで

随時募集 令和 9 年 3 月 31 日 (水) まで

補助内容や上限などの詳細は「いしかわ里山みらいファンド」で検索または二次元コードから確認をお願いします。

☎ 石川県里山振興室
☎ 076(225)1631



七尾産業技術専門校 訓練生を募集

- 令和 9 年度の訓練生を募集します。
- ▷ **訓練期間** 2 年間【4 月 7 日 (水)～令和 11 年 3 月 15 日 (木)】
- ▷ **募集科目・定員**
普通課程 自動車整備科 (30 名)
- ▷ **応募資格**
高等学校以上の卒業見込みの方または卒業生 (概ね 35 歳以下)
- ▷ **応募期間**
8 月 3 日 (月)～9 月 30 日 (水)
- ▷ **選考日時**
10 月 6 日 (火) 10 時
(受付 9 時 30 分)

▷ 合格発表

10 月 13 日 (火) 9 時

☎ 七尾産業技術専門校

☎ 0767(52)3159



統計調査員を 募集します

珠洲市では、国が実施する各種統計調査に従事していただける方を募集しています。募集は随時行っておりますので、電話にて総務課情報統計係までご連絡ください。

☎ 総務課情報統計係
☎ 0768(82)7878

9

September

お知らせ

今月の納期

9 月 30 日 (水)

国民健康保険税 第 3 期
後期高齢者医療保険料 第 6 期



ポリテクカレッジ石川 入試対策講座

石川職業能力開発短期大学校 (愛称: ポリテクカレッジ石川) は、企業で即戦力となるテクニシャン・エンジニアを育成しています。学生たちは多くの県内優良企業に就職し、ものづくり産業を支えています。当校受験を考えている方はもちろん、初めての方も歓迎! 大学校説明と当校の入試対策がセットになったプログラムです。

* 北陸職業能力開発大学校 (富山県魚津市) のキャンパスに一時移転して授業を行っておりますが、令和 9 年 4 月からは穴水キャンパスが再始動し、新科「デジタル創造技術科」が誕生します。

▷ **日時** 9 月 13 日 (日)
13 時～15 時 30 分

▷ 会場

①ポリテクセンター石川 (金沢市)

②ポリテクカレッジ石川 (穴水町)

※②の会場では、①の会場で行われる内容をライブ配信します。

▷ **内容** 大学校説明、面接対策、
数学 I 対策

▷ **申込** 下記申込フォームから

☎ ポリテクカレッジ石川学務援助課

☎ 0765(23)0169



ご厚志ありがとうございます

8月15日 受付分まで

(敬称略)

■ Liberty of Music

令和6年能登半島地震・奥能登豪雨により被災した珠洲市の子どものための音楽活動振興のため
265,906 円

住宅資金相談会の開催

能登半島地震などで被災された方々向けに住宅再建に関する資金相談会を実施します。予約不要・相談無料です。お気軽にお越しください。

■日時 9月18日(金) 9時～13時

■場所 珠洲市産業センター2階会議室
(珠洲市上戸町北方2字19-3)

■問い合わせ 住宅金融支援機構北陸支店
☎076(233)4254



すえなかく
おしあわせに!

田上 敦生(正院町) ♥ 山崎 仁華(蛸島町)

小泊 憲生(三崎町) ♥ 新田 萌華(三崎町)

田中 基泰(金沢市) ♥ 樋下 愛海(野々江町)

(7月16日～8月15日受付分・敬称略)



の動き

(7月31日現在)

		前月比
世帯数	5,022世帯	(- 23)
人口	9,945人	(- 57)
男性	4,725人	(- 27)
女性	5,220人	(- 30)

(住民基本台帳人口)

空き地・空き家無料相談会の開催

■日時 9月17日(木) 13時～16時

■場所 珠洲商工会議所
(珠洲市飯田町1-1-19)

■対象 空き地・空き家の管理にお困りの方
※所有者でない方も相談可

■ご相談いただける内容

- ・不要な空き地・空き家を手放したい
- ・空き家バンクについて
- ・空き地・空き家に関する補助制度について
- ・空き地・空き家の手入れ(草刈など)について
- ・その他

■問い合わせ・予約先 (公社)石川県宅地建物取引業協会
☎0120(424)425

水道メーターを取り替えます

皆さんの家庭に取り付けられている水道メーターの中で、間もなく有効期限が切れるメーターを次の期間中に取り替えます。

取り替えによる費用負担はありませんが、工事中は、10分から15分間ほど断水となりますのでご了承ください。

対象となる家庭には、市から委託を受けた業者が伺います。

▷期間 7月上旬～翌年2月下旬

▷対象メーター 設置から間もなく8年が経過するもの

※水道の使用開始手続きが行われていないものは撤去します。

▷問い合わせ 上下水道課

☎0768(82)7785

「国の教育ローン」(日本政策金融公庫)のご案内

高校、大学等への入学時・在学中にかかる費用を対象とした公的な融資制度です。お子さま1人につき350万円以内を、固定金利(年4.05%(令和8年7月1日現在))で利用でき、在学期間内は利息のみのお支払いとすることができます。

詳しくは、右の二次元コードを読み取っていただくか、下記のコールセンターへお問い合わせください。
[教育ローンコールセンター] 0570-008656(ナビダイヤル) または (03) 5321-8656



まずは自己紹介！

珠洲市の皆さん、はじめまして！8月から新たに国際交流員を務めることになりました、マン・テレンスです。出身はアメリカの中南部にあるテキサス州ダラス市です。先月まで開催されていた2026年FIFAワールドカップでは、地元のダラスで9試合が行われました。日本代表もダラスでグループステージの2試合を行い、私は公式サポーター「ウルトラ・ニッポン」のファンイベントに足を運び、サムライブルーのファンはもちろん、世界中から集まったサポーターの皆さんと交流しました。

前任のイーサンさんからバトンを受け継ぎ、珠洲市の皆さんにお会いできることを今からとてもワクワクしています！私はルーツが中国にあり、親しみやすいアジア系の顔立ちをしています。街中で見かけたら、ぜひ「テレンス！」と気軽に声をかけていただけたらうれしいです。

珠洲の印象は？



約2年半前の地震をきっかけに能登半島の存在を知りましたが、珠洲市に配属先が決まるまで詳細は知りませんでした。これまで日本にはホームステイをはじめ、研修やボランティアなどで各地に短期滞在した経験がありますが、日本に長時間暮らすのは人生で初めてです。来日後、東京での研修を終えて羽田空港から、ポケモンとコラボレーションしてリニューアルオ

ブンした「のと里山ポケモン・ウィズ・ユース」へ向かいました。雲を抜けて機内の窓から目に入ったのは、美しい海に囲まれ、青々と緑や森が生い茂る能登半島の姿で、その雄大な景色に胸が打たれました。

着任して最初の週末には、7月に開館したばかりの「のとすずハウス」にお邪魔しました。オープンスペースで地元の方から珠洲の色んなお話を聞くことができ、早速、市民の一員になれたような気がしました。

さらに、8月1日に開催された夏の目玉イベントである「玉立七タキリコマ祭り」を見に行きました。市民の皆さんの笑顔や、キリコを担いでいる熱気にとても感動し、一気に珠洲の魅力に惹き込まれました。

どんな活動をしていきたいですか？

学校訪問や国際交流サロンなどを通して、子どもからお年寄りまで幅広い世代の皆さんと交流を深めていくとともに、観光PRにも力を入れていきたいと考えています。

私は15年前の東日本大震災の直後、岩手県大船渡市でボランティア活動をしたことをきっかけに被災地の復興に関心を持ち、一時的な支援だけでなく持続可能な観光がいかにか大切かを実感してきました。私の強みである英語と中国語を生かして、珠洲市が誇る自然や文化といった素晴らしいさを世界へ発信していきたいと思っています。



珠洲の話をしたり、思いがけずこの場で懐かしい人に出会ったり

～ちょっこしでかけてみませんか？～

金沢市民芸術村では毎週金曜日 13時から16時にアート活動に触れながら、新しいコミュニティを作る「場」を提供しております。入場無料。場所はすべて里山の家。

問い合わせ

■金沢市民芸術村 アクションプラン実行委員会

☎ 076(265)8300

金沢市大和町 1-1 (金沢駅から歩いて 15 分)

*お茶やお菓子を用意してお待ちしております。

9月4日(金) 防災を考える

身近に出来る防災食づくりや、防災士さんの話を交えながら皆さんで考えましょう。

9月11日(金) ネイチャーゲーム

自然を感じたり、見つけながら広い芸術村を楽しみます。

9月18日(金) お月見うさぎを作ろう

トイレットペーパーや、マスクなどで、部屋の飾りになるうさぎをみんなで作ります。

9月25日(金) 身体をほぐそう

ストレッチを楽しみながら、身体を動かしましょう。

おはなし会

読み聞かせボランティアによるおはなし会。経験豊富な読み手による絵本の読み聞かせに、ひきこまれること間違いなし！

▷日時 9月5日(土)

10時30分～

▷読み手 「どんぐりの会」の皆さん

ささやかな朗読会

小説や詩を耳から味わう朗読会。「静かに読書」とは一味違う、本の楽しみ方を体感しませんか？

▷日時 9月19日(土)

14時～

▷読み手 すず朗読文芸ラドリ
オのみなさん

▷朗読作品 くすのきしげのり /
作「すべての愛しきLifeへ」より
「よめぐり」 珠洲高屋の民話

えほんとかみしばいの よみきかせ

幼児から就学前のお子さんにおすすめ！ 参加したお子さんには、カードにスタンプを押します。たくさん集めるといいことあるかも！?

▷日時 9月12日(土)

10時～

▷テーマ 『すもう』

俳句入門講座 俳句を作ってみませんか？

俳句って難しそう・・・と感じている方へ、初心者向けの俳句講座です。お気軽にご参加ください。

▷日時 9月17日(木)

13時30分～15時

▷講師 中川政幸氏(上戸町)

▷定員 15名程度

▷会場 珠洲市民図書館
多目的室

▷申込 図書館まで



珠洲市民図書館

知りたい！ 学びたい！
楽しみたい！ に、こたえます！

～ 珠洲市民図書館 ～

開館時間：9時～18時30分

休館日：月曜日・祝日・年末年始

☎0768(82)3377

珠洲市民図書館では、さまざまな企画を準備中。講座やイベント情報は、図書館だよりや館内のデジタル掲示板でお知らせしています。

すべて「参加無料」

今月のトピック展示

上旬…「国民栄誉賞」

下旬…「健康診断」

をテーマに本を集めました。

上映会「シアター図書館」

土曜日は子ども向け、日曜日は大人向けを上映します。

■子ども向け

▷日時 9月26日(土)

① 10時30分～

② 13時～

③ 15時～

▷内容 「チップとデール リスの山小屋合戦」(56分)
…リスのチップとデールはいたずらがだいすき！楽しいおはなしがいっぱい！

■大人向け

▷日時 9月27日(日)

① 10時30分～

② 14時～

▷内容 「マイスモールランド」(114分)
…日本で育った17歳のクルド人、サーリャ。ある日、家族の難民申請が不認定となり、これまでの日常が一変する。

図書館と子どもセンターは祝日も開館します！

9月	19 (土)	20 (日)	21 (月・祝)	22 (火・祝)	23 (水・祝)
図書館	9 時～ 18 時 30 分		9 時～ 17 時 (学習室・ラウンジ含む)		
子どもセンター	8 時 30 分～ 17 時				

金沢大学 能登学舎の窓から

秋の夜長に～星空散策

こんにちは。能登学舎の中村です。こよみは9月・長月に入りました。6月21日の夏至を過ぎてから、少しずつ日が短くなり、9月1日の日の出の時刻は5:24、日の入りは18:22、この頃は日が暮れるのが早くなり、気がついたら暗くなってきて・・・ということもあるのではないのでしょうか。

空が暗くなると、月や星々の出番です。皆さまは夜空を眺める習慣はありますか？筆者は外に出ると自然に星空に目が行ってしまいます。珠洲を含む奥能登は星空がきれいなことで知られていて、天文愛好家にも人気です。柳田の植物公園には天体観測とプラネタリウムの施設「満天星」もありますね（大望遠鏡は故障中だそうです）。

澄んだ空気と見晴らしのよい空は能登の宝物のひとつです。

9月は20時から21時過ぎに、天の川が天頂付近に見えています。明るい星もあり、きれいな星空が観察できます。夕暮れしばらくは宵の明星（金星）が輝いています。金星は半月にマイナス4.8等という最大光度になり月と接近する様子も見られます。

日頃はあまり意識しないかもしれませんが、七夕行事が月遅れで行われるなど、旧暦が一部で参考にされていたり、併記したカレンダーが売られていたりします。月で日付があらわされる旧暦は、朔日（ついたち、新月）から十五夜（満月）、晦日（みそか、つごもり、月の最後日）まで、で1か月です。2026年9月は11日に新月（旧暦8月1日）、23日秋分、25日中

秋（旧暦8月15日）、27日満月・・・と月の暦のイベントが続きます。

秋の半ばである「中秋」は9月25日。虫たちの声にもぎやかに、美しくなる頃です。名月を期待したいと思います。

ところで、日本海に突き出ている能登半島の先端部、小泊の能登学舎には大気観測スーパーサイトが設置されているのはご存じでしょうか？能登半島は大陸沿岸地域から付かず離れずの距離にあり、日本海に障害となる目立った地形もなく、国内の都市汚染の影響等も受けにくい・・・等から、良好な観測条件がそろっています。そのような特徴を活かして大気観測の拠点「能登大気観測スーパーサイト」を設けました。国内外の研究者が連携して共同観測を行い「最先端」の大気環境研究プラットフォームとして活用されています。研究紹介などの機会もありますので、ぜひ話を聞いてみていただければと思います。



2026年7月から期間限定で開港したのと里山ポケモン・ウィズ・ユー空港。私はピカチュウたちも一緒に能登の空を楽しんでもらいたいと思いました。

●中村 華子【なかむら はなこ】
金沢大学先端科学・社会共創推進機構特任准教授。2024年9月より金沢大学能登学舎・秋は海岸の植物や山の木々からタネを取って、苗づくりをします！よかったら一緒にください。



©Pokémon. ©Nintendo/Creatures Inc./GAME FREAK inc. ポケットモンスター・ポケモン・Pokémon は任天堂・クリーチャーズ・ゲームフリークの商標です。

催物の開催と露店の出店について

学校の体育館内でコンサートや演劇等の不特定多数の者を入場させる催物を開催するなど、本来の用途以外で施設を使用する際は「催物開催届出書」を事前提出する必要があります。

また、催物で火気を使用する店舗等（キッチンカー含む）がある場合は、「露店等の開設届出書」を事前提出し、当日の開催前に検査を受ける必要があります。

書類は奥能登広域圏事務組合消防本部のホームページからダウンロードし提出するか電子申請（e-Gov）による申請をお願いします。

ご不明な点は珠洲消防署 予防係（☎ 0768(82)0247）までご相談ください。



#3 27人の力で上戸町を笑顔でいっぱい♪ 上戸小学校

【コーナー説明】市内の小・中・義務教育学校では、北國新聞社・珠洲支局の方から、新聞・記事の読み方や伝わりやすい書き方を学んでいます。「小中学生がつなぐ連載コーナー」では、学んだことを生かして作成した学校紹介（全11校分）を掲載します。

みんなで笑顔！運動会！

上戸小学校の運動会では、保護者の方や地域の方と一緒に楽しめる種目を行いました。全校のみんなが、地域の人と一緒に笑顔と元気を届けたという思いをもって企画しました。

じゃんけん列車では、地域の方や保護者の方も一緒に競技に参加し、会場は笑顔でいっぱいになりました。地域の人と一緒に楽しそうな様子を見て、私たちも自然と笑顔になりました。元気をもらうことができました。また、赤班と青班に分かれて行ったダンスバトルでは、見ている人に笑顔と元気を届けられるよう、一人一人が心を一つにして力いっぱい踊りました。運動会を通して、保護者・地域の人と一緒に楽しい時間を過ごすことができました。来年度の運動会も保護者・地域の方の笑顔のため頑張ります。



音楽の力で元氣と笑顔を！

上戸小学校では、「さんコンサート」というコンサートを開き、保護者や地域の皆さんに歌や演奏を届けています。「音楽の力で、地域の皆さんに元氣や笑顔を届けたい」という思いを込めて、一人一人が目標をもち、毎日の練習に一生懸命取り組みました。

美しい歌声や演奏だけでなく、感謝の気持ちや音楽を楽しむ心を大切にしながら、本番を迎えました。コンサート後には、「元気をもらったよ。」「すてきな演奏だったよ。」「という温かい言葉をたくさんいただきました。その言葉を聞き、自分たちの思いが保護者や地域の皆さんに伝わったことを実感し、とてもうれしく思いました。これからも、音楽を通して笑顔と元気を届けていきます。」



笑顔いっぱいチャレンジ交流会！

今年度、上戸小学校では、地域の方との交流を深めるために交流会を開きました。五・六年生は、「地域の方に笑顔になってほしい」「元氣になってほしい」という思いを込めて、交流会を企画しました。地域の方が楽しめる遊びや、自然と笑顔になれる活動をみんなで考え、協力して準備を進めました。

当日は、子どもから大人まで誰でも楽しめる「ボッチャ」や、質問をし合いながらお互いのことを知る「人間ビンゴ」を行いました。五・六年生が声を掛け合いながら地域の方と交流し、会場はたくさん笑顔であふれました。この活動を通して、地域の方に喜んでもらえることがうれしさを感ずることができました。これからも地域とのつながりを大切に、地域の方を笑顔にできるような活動を続けていきます。また、全校でも地域の方と一緒に楽しめる遊びを企画し、学年を超えて地域の方との交流を深めていきます。

「すずモ」から妊娠届等が提出できます

令和8年8月1日から、子育て支援アプリ「すずモ」で妊娠届等のWEB申請ができます。

申請方法は、妊娠の確定診断を受けた医療機関からのチラシ、または、アプリ内のバナー（下図）からご確認ください。

子育て支援アプリ「すずモ」では、妊婦健診の記録や、子どもの成長記録、予防接種など、妊娠期から子育て期までアプリ内の各種サービスを利用できます。

なお、母子手帳はこども家庭センターで発行しています。「すずモ」でWEB申請後に、電話予約をしてお越しいただくと、受け取りがスムーズです。

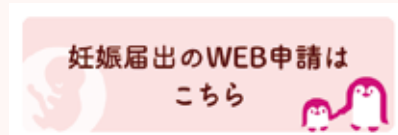
※これまでどおり紙での妊娠届の提出もできます

▶ 問い合わせ こども家庭センター
☎ 0768 (82)7799
✉ kokasen@city.suzu.lg.jp

「すずモ」はこちら /



アプリ内バナー



⚠ 光回線サービスの電話勧誘トラブルにご注意ください !!! ⚠

電話勧誘をきっかけとした光回線サービスの契約トラブルが増えています。不安に感じたり、迷ったときはご相談ください。

■事例

- ・契約中の事業者の手続きだと思ったら、別の事業者との契約になっていた。
- ・契約中の事業者のサービスが使えなくなるので乗り換えが必要と言われて契約したが、そのような事実はなかった。
- ・安くなると思って光回線を契約したら、覚えのないオプションが付いていて高くなった。

■トラブルにあわないために

- ・必ず事業者名とサービス名を確認する！
- ・「説明書面」をもらってから説明を聞く！
- ・「契約書面」が届いたらすぐに内容を確認する！
- ・契約後にキャンセルしたい場合は、すぐに事業者に申し出る！

■問い合わせ

消費者ホットライン ☎ 188(いやや)
奥能登広域消費生活センター ☎ 0768(26)2307
珠洲市消費生活相談窓口 ☎ 0768(82)7760

奥能登絶景海道カレンダー 2027 写真募集中！

奥能登岬みちづくり協議会では2027年版カレンダーを飾る珠洲市の風景などの写真を募集します。必要事項を添えて、郵送またはメールでご応募ください。皆さまの「とっておきの一枚」をお待ちしています。



- 募集内容 珠洲市内の風景・行事などの写真
- 募集期間 9月24日(木)まで
- 必要事項 ①作品名 ②撮影場所 ③撮影年月日 ④住所 ⑤氏名 ⑥電話番号
- 特典 採用された方には完成したカレンダーと記念品をプレゼントします。
- 問い合わせ 奥能登岬みちづくり協議会 (観光交流課観光推進係)
☎ 0768(82)7776
✉ kankou@city.suzu.lg.jp

